

大正時代後期から昭和初期の大阪は、「大大阪」と呼ばれ東京をものぐ東洋一の大都市でした。経済、産業、文化の発展には、当時大阪になかった総合大学の設置が必要不可欠であり、市民と自治体が一体となって、1931(昭和6)年に大阪大学(当時は大阪帝国大学)は誕生しました。

それに先立つこと1921(大正10)年に「大阪に国際人を育てる学校を」の想いから篤志家の林蝶子が私財を寄付して大阪外国語学校が設立されました。1949(昭和24)年に全国でも二校しかない国立の外国語大学として生まれ変わった大阪外国語大学は、2007(平成19)年には大阪大学と統合しました。大阪大学外国語学部としての再出発です。両大学の強みを生かしたさらなる教育・研究の展開を進め、この春には外国語学部の箕面新キャンパスが誕生しました。

今年2021(令和3)年には大阪大学の創立90周年、大阪外国語大学の創立100周年を迎えます。両大学は生い立ちこそ違えど、人々の想いをつなぐことにより生まれ育まれ、学問を究め社会の発展に貢献してきました。

学都大阪の礎となり、世界に羽ばたく大学としてどのように発展してきたのか、一世紀にわたるその歩みを振り返ります。

◆ 展示品紹介



緒方洪庵(自筆)「扶氏医戒之略」、1857(安政4)年、適塾記念センター所蔵(緒方惟之氏旧蔵)(※前期展示)



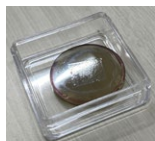
緒方洪庵の薬箱(壮年期使用)、19世紀、適塾記念センター所蔵(緒方裁吉氏旧蔵)(※後期展示)



「大阪府野中古墳出土品(6号甲冑)」(国指定重要文化財)、5世紀、文学研究所蔵(写真提供 大阪大学文学研究科)



カツオ由来還元型チトクロムc パルサモデル(第51号化学遺産)、1969~1971(昭和44~46)年、蛋白質研究所蔵



旧ソ連のルナ計画(1970(昭和45)年~1976(昭和51)年)により月の砂が持ち帰られた。ルナ16号の月の砂とその顕微鏡写真(視野は約1cm四方)、理学研究所蔵(日本宇宙フォーラム 協力)



大型地球儀、附属図書館外国学図書館所蔵



林蝶子女士顕彰銅板、1922(大正11)年、外国語学部所蔵

(※) 展示会期中の一部期間で展示いたします。詳しい展示期間は博物館HPでお知らせします。

ご来館のみならず、新型コロナウイルス感染症の予防のため会期・イベント等を変更・中止する場合があります。また、現在当館では入場人数の制限や開館時間の短縮、来館者の皆様へのマスクの着用や健康チェックシートのご記入等をお願いしております。来館やイベント申込にあたっては、事前にホームページでご確認ください。

◆ 関連イベント

※各イベントはいずれも参加費無料・要申込
申込方法等の詳細は、大阪大学総合学術博物館HP
(<https://www.museum.osaka-u.ac.jp>)にてご案内いたします。

オンラインミュージアムレクチャー

◆ 4月29日(木・祝) 13時30分~15時

「大坂に生きた緒方洪庵と適塾生」

松永 和浩 大阪大学適塾記念センター 准教授

「阪大・外大の90年・100年を振り返る」

菅 真城 大阪大学アーカイブズ 教授

◆ 6月12日(土) 13時30分~15時

「外国語学部のこれまでの歩みと今後の展望」

第一部 講演

竹村 景子 大阪大学外国語部長
大阪大学大学院言語文化研究科 教授

第二部 教員・同窓生・学生によるパネルディスカッション

◆ 7月10日(土) 13時30分~15時

「生命を支える蛋白質機能の精巧な仕組み」

月原 富武 大阪大学名誉教授(蛋白質研究所)

「ノーベル賞はかくして生まれた—湯川秀樹と大阪大学」

細谷 裕 大阪大学名誉教授(大学院理学研究科)

※本展示会に係るミュージアムレクチャーはすべてオンラインにて行います。視聴に必要な環境のご準備及び操作については参加者の皆様でご準備くださいますようお願いいたします。

シンポジウム

豊中市制施行85周年記念事業

「アートとサイエンス 大学とつくる街のすがた」

◆ 6月20日(日) 13時30分~15時30分

コーディネーター: 福田 知弘 大阪大学大学院工学研究科 准教授

パネラー: 小島 剛 大阪音楽大学 特任准教授

宮久保 圭祐 大阪大学総合学術博物館 准教授
他

開催場所: 豊中市立文化芸術センター多目的室
阪急宝塚線・曽根駅より徒歩約5分(公共交通機関でご来場ください)



大阪大学総合学術博物館

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-20

Tel: 06-6850-6284 Fax: 06-6850-6720

<https://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

- 阪急電鉄宝塚線・石橋阪大前駅より徒歩約10分
- 大阪モノレール・柴原阪大前駅より徒歩約20分
- ※ 公共交通機関をご利用ください。

